

11月定例教育委員会 会議録

日 時	令和3年11月10日(水) 午前9時30分～午前10時25分
場 所	甲府市役所 9階 会議室9-2
出席委員	數野教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・岡田委員
出席事務局職員	饗場教育部長・土屋教育総室長・望月生涯学習室長・樋口総務課長・寺田学校教育課長・森本生涯学習課長・橘田総務課課長補佐
傍 聴 人	なし
署名委員	
委員会書記	

・教育委員あいさつ

・会議録署名委員の氏名 岡田委員

・9月定例会会議録の承認 原案のとおり承認

數野

末木

市川

岡田

原

1 開会

數野教育長

これより11月定例教育委員会を開会します。

(1) 教育委員あいさつ

岡田委員

皆様、おはようございます。

立冬が過ぎ、朝晩の寒さを感じるようになりました。周りの山々や街路樹も紅葉し、きれいに色づいて私達の目を楽しませてくれています。

報道によると、新型コロナウイルスの感染者が減少した事で週末の観光地では、秋の紅葉を楽しむ多くの人出があるとの事。そして、甲府市の子ども達も部活動やスポーツクラブの大会、学校においては合唱祭などの文化行事に取り組んでいます。社会の活動、取り分け子ども達の教育活動に再びの制限が掛からぬよう、今後も感染防止対策を怠る事なく気をつけていきたいものがあります。

さて、先日は昨年感染拡大のため、実施できなかった総合教育視察を行わせていただきました。訪問先の学校、また担当職員の皆様の御協力に感謝いたします。大変にありがとうございました。短い時間の視察ではありましたが、各学校共、先生の指導のもと、児童生徒が感染防止対策を講じながら過ごしている様子や今年から始まった一人一台タブレット端末を活用した授業も視察させて頂きました。まだ端末の扱いに個人差があるようでしたが、これからどんどん習得し学習

の向上に役立てていただきたいと思います。

そして、どの学校もベテラン教員と若手教員に加配の教員も加わり、皆で協力して取り組まれています。課題の多様化で人手不足であるとのお話もお聞きしました。教員不足解消を目指し、山梨県でも教員採用試験の年齢制限が緩和されましたが、私の知人で子育てが一段落したところで、もう一度採用試験に挑戦しようと思われ、合格を勝ち取って教壇に立っている方が何人かいらっしゃいます。教員不足が大きな課題となっている今、様々な立場から教員を目指して下さる方がいる事は本当に有り難く、今後もそのような方が増える事を期待したいと思います。

同時に、新採用の年齢やこれまでの経歴において多様な教員が増えれば、考え方の違いも大きく、新たな戸惑いが出てくるのかもしれませんが、しかし、その考え方の違いがあるからこそ、より良い解決策が生まれてくるのではないのでしょうか。

以前私は、教育に携わるある方から「未来を潤す『開かれた心』。それを育てる『母なる海』こそ、教育である。」との言葉をうかがった事があります。これからも先生方の多様性を生かして「開かれた心」で意見を出し合い、学校現場での課題に取り組んでいただきたいと思います。その先生方の姿勢が児童生徒に良い影響を与え、「開かれた心」が養われていく事を期待します。

今後、学校生活での制限が緩和され、再開された教育活動を感染防止対策を講じながら行う事での課題も見えてくると思います。教育委員会としては現場の声を受け止め、できる限りのバックアップをお願いします。そして、コロナ禍でストレスを抱えてきた子ども達が楽しく安心して通える学校運営が成される事を切に願い、あいさつとさせていただきます。

ご静聴ありがとうございました。

(2) 会議録署名委員の指名

数野教育長

会議録の署名委員は、岡田委員をお願いします。

(3) 前回会議録の承認

数野教育長

前回の議事録について、何かご意見ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 報告

数野教育長

第14号 令和4年度予算編成について

資料に基づきまして、一括して樋口総務課長から説明をお願いします。

(樋口総務課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。
よろしいでしょうか。
では確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

數野教育長

第15号 令和3年度全国学力学習状況調査(結果)について
資料に基づきまして、寺田学校教育課長から説明をお願いします。

(寺田学校教育課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

市川職務代理者

質問ではないのですが、50ページのところに「新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか。」という質問に対し、「家族に聞いた」という回答が一番多く、このほか「自分で調べた」という回答があり、自分で調べたということは、自学しているという習慣が育っているのかなと取れる一方で、「先生に聞いた」という回答が非常に低くなっているところが気になりました。

休業中の取り組みとして、学校からいろいろなアプローチがあつて、相当丁寧に子どもたちに対応していたはずなのですが、それでも「先生に聞いた」という回答が非常に低いという結果でした。

これから端末の持ち帰り等が出てくると思うのですが、そういう時にもやっぱり丁寧に周知をして、特に子どもは、あまり休みの時に先生に聞こうとすることをしない傾向があるので、家庭であまりとらわれることなく、学習に取り組めるようにひと工夫する必要があるのかなと感じます。

もう一つは、59ページのところですが、1日当たりどれくらいの時間、スマホゲームも含めて、テレビゲームをやっている時間と正答率の関係をみると、4時間以上やっている子と、1時間未満という子のところで、15ポイントくらいの差が出ています。ゲームをすること自体悪いとは言えないとも思いますが、やはりこの影響というのは考慮する必要があるのかなと思っています。学力調査は、始まってからずっとこの傾向だとは思いますが、この辺をどう考えていくかが今後の課題ではないのかなと思います。

寺田学校教育課長

まず、この臨時休業中の「先生に聞く」ということが想定される臨時休業は、おそらく令和2年3月2日から5月23日までの長期の臨時休業期間中であつたと考えられます。そのときには、

まだ、端末を配備しておりませんでしたので、今後、長期の臨時休業になった時に端末等を有効活用をして、実施することが必要であることを改めてこの結果を見て、感じているところです。

このほか、テレビゲーム等と学力の相関関係ですが、これも示されておりまして、甲府市で小中連携の中でテスト前ですけれども、ノースマホ、ノーテレビ、ノーゲームに取り組んでおりまして、若干関連するものとしましては、47 ページに甲府市の1日当たりどれぐらいの時間、テレビゲーム等をしますかというものがあります。

4時間以上・3時間以上・2時間以上と1時間ごとで区切っているのですが、例えば4時間以上する者、あるいは3時間以上する者等でみますと、若干ですけれども全国と同程度か低いくらいですので、以前は全国を上回る状況がありましたけれども、少しずつ改善傾向かなと考えております。さきほど、委員さんがおっしゃるように学力との相関関係を指摘されている事項ですので、これについても、指導啓発に努めていきたいと思っております。

原委員

確認ですが、28 ページの参加状況のところ、小学校1校不実施とありますが、これは千代田小学校で対象者がいなかったとのことでしょうか。

寺田学校教育課長

はい、そうなります。

原委員

調査結果についてですが、中学校では全国平均を上回ったということですので、このコロナ禍の中で、大変良い成果が出ており、ご指導くださった先生方や皆様方のおかげ、成果であろうと感謝いたします。

小学校につきましては、もう一息という結果も多少はありますけれども、改善に向かっているということで、ここも引き続きよろしくお願ひしたいと思ひます。

46 ページの読書については、全国平均を上回っているというお話ではありますが、しかし、小学校の方では2割、中学校では3割がやはり読書は全くしていないということで、これは全国平均を上回っているかもしれないけれども、この結果を見ると少し寂しい数字かなと思ひます。

何か読書に対するアプローチといいますか、改善のための方策とかは、何かお考えがありましたら教えていただきたいと思ひます。

寺田学校教育課長

これは、なかなか難しいところですが、よく学校では朝読書とかして読書の習慣づけとか、小学校では貸出数とか、冊数が多ければ良いわけではないですけども、貸し出しをたくさん受けている子どもを表彰したりして、取り組んでいるところはありますけども、地道にやっていくことも方法の一つなのかなとは思ひます。

読書や新聞を読んでいるなど、調査項目は文科省の方で、相関関係があるだろうという前提のもと、調査になると思ひますので、やはり学力を最終的に伸ばすには、この読書や新聞を読むなどの習慣が大事だと思ひますので、引き続き指導を続けていきたいと思ひます。

原委員

図書館に移動図書館で、なでしこ号がありますけど、あれは学校の方に行ってみるとかそういったことは不可能なのでしょうか。

子どもたちに少し本に対しての刺激として、ちょっとキッチンカーみたいな感じがして、イベント性もあるのかなというふうに思ったのですが、以前、広報などの記事で、なでしこ号が大変好評だったという話もありますので、可能かどうかは、わかりませんが、そういった形で少し学校の図書館だけではなく、刺激をするというか、興味を少しでも持ってもらえるような形になってくると、この2割3割という数字が、少し減ってくるのかなと思いますので、今後とも、ご指導よろしく願いいたします。

末木委員

今、原委員さんがおっしゃったように、国語の評点が低いということで、多分、文章を読み込むことの相関関係で読書や新聞を読む子どもの正答率が高いという結果ですが、今、新聞をとっていない家庭があるということを知りながら、なかなか難しいところもありますが、新聞をよく読むことによって、文章の理解力も定着してくると思います。

また、読書において、読みたくても家庭に本がない、そういう家庭もあると思います。その辺を家庭ともいろいろ相談しなければ、一方的に、本を買ってくださいということではできませんので、例えば、学校図書を貸し出してということも考えなければいけないと思います。

もう1点、今回の結果を見ると甲府の子どもたちは、自分の良さに肯定感を持ち、将来に対する希望や目標を持ち、あるいは困難にチャレンジしようという意識を持っていて、非常に良かったと思います。

また、調査の中で学校を良くするために、皆で話し合うという傾向があったので、学校活動などをみんなで話し合って良い方向に進めていただきたいと思います。

岡田委員

56ページのグラフですが、朝食を毎日食べるとか睡眠とかは生活の基本なので気になるところなのですが、例えば、中学生で朝食を全くしていない子どもたちが学力テストの国語とか数学の正答率が低いということでしょうか。

寺田学校教育課長

例えば100点満点で、正答率が46.2点という結果になっています。

岡田委員

これは甲府市ということではなくて、全体ということでしょうか。甲府市は、どのくらいなのでしょう。全国でもこのような数字が出ておりますが、様々な家庭の事情があって、経済的に苦しい家庭もあるので、一概に親御さんを責めることは、もちろんできないのですが、やはり、今まで学校に携わる中で、午前中、元気がなくて寝てしまっているような子どもは、もちろん睡眠不足もありますし、朝食を食べていない可能性もあり、従来からの課題になっておりますので、細かい資料になりますが、毎日の積み重ねがすごく大切なので、ぜひお知らせいただければと思います。

寺田学校教育課長

読書や新聞のこと、今の生活習慣の大事さなどについても、各学校において、既に保護者の方に呼びかけをしております。このほか、県も市も生活リズムについて、よく早寝早起き朝ご飯の生活リズムは、普段の生活や学習の基盤であるという認識のもと指導しておりますが、これを見ると改めてそれを強く、継続指導していく必要があると私も感じているところであります。

原委員

新聞を読んでいますかという数字にちょっと驚いたのですが、こんなに大勢の子どもたちが新聞に触れていない、おそらく先ほど末木委員さんがおっしゃったように、家庭で新聞を取っていないこともあると思うんですけども、先日の衆議院選挙時に、18歳以上の今まで選挙権がなかった子どもたちの投票率が全体の中で、とても低かったという報道がありました。やはり、社会に対して興味を持っていないと投票にはおそらく行かないと思います。

今の中学生は、もう数年後には選挙権があることになりますので、やはり社会で今、何が起きていて、今日の一番のニュースは何であったのかを知っておくことが大切だと思います。

知るということは、新聞の一面を見ると意外にわかることなので、新聞の全部を見るときは大変だと思います。そのため、例えば、学校で新聞をとっていた場合には、一面のところだけをどこかに掲示するなどして、何が一番のニュースになっているのかを、子どもたちが意識せずに生活の中で目にすれば、最初は、その意味がわからなくても、そういうこともあるんだな、こういう言葉もあるんだなというふうに興味を持つことができるかもしれません。一つのニュースを見たことで、家庭に帰って保護者に聞いたり、先生に聞いたりすることで、個人でも社会に対して興味を持ってもらいたいと私は思います。

実は、私の実体験で本当に申し訳ないのですが、我が家では、小学校の時から新聞は子どもに郵便受けに取りに行かせて、一番大きな文字のところだけを小学校の一年生の時から声を出して読ませていました。読めない漢字もあったり、意味がわからなくてもそれについては細かくは言わないのですけれども、毎日それを6年間、中学校3年間続けていく中でわかってきたことで、新聞やニュースを見たりして、興味を持ってくれることが多々ありました。

手前味噌の自分の話で申し訳ないのですけども、ちょっと参考にさせていただいて、少しでも興味を持っていただきたいと思います。

スマホとかで見るとは、例えばネットのニュースですと、検索の多かったものだけが偏ってしまったりするので、それももちろんいいとは思いますが、やはり幾つかの媒体を介してニュースを見る、新聞を読む、それからネットのニュースを見るなども、社会に対して興味を持つ子どもであって欲しいと願うところです。

寺田学校教育課長

新しい学習指導要領の中でも、情報活用能力というのは言われております。それと関係する話かなと思って、貴重なご経験をお聞かせいただき、本当に大事なことだと思っております。いろいろな形で、また学校の方にも情報提供していきたいと思っております。

授業の中では、中学生になると社会科等で新聞を使って、時事的な問題を取り上げる場合がありますので、今後も意見を聴きながら、検討していきたいと考えております。

數野教育長

その他いかがでしょうか。

今、各委員さんからいろいろなご意見をいただきました。学力面もそうですが、特に学習状況、子どもたちの生活の様子というものも含めて、それがまた学力の基盤になっていくというお話だったと思いますので、引き続き、検討しながら、各学校もそれぞれ分析してホームページ等に掲載しておりますので、こちらからもそのような内容を伝えていければと思っています。よろしくお祈りします。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

第16号 令和4年甲府市「成人の日のつどい」の実施について
資料に基づき、森本生涯学習課長から説明をお願いします。

(森本生涯学習課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

原委員

昨年度は何度も計画をしていただき、しかし、コロナ感染症の影響で実施できず、本当にお疲れ様でございました。今年度こそ、達成できることを願っております。

一つお尋ねしたいのですが、中学校分けをしましたけれども、例えば、入場時に出身校の確認とかはされますか。

森本生涯学習課長

こちらにつきましては対象者の方が実際にどちらの学校を卒業されたかというところはちょっとわかりませんので、皆様にご案内通知をお送りさせていただきましてそちらでの確認とさせていただきます。

原委員

来られた方に、学校が違うから午後ですよとか、そういったことはないということですね。

森本生涯学習課長

そうですね。

大体皆様お仲間同士とは思いますが、受け付けについては、また今後検討いたしますけれども、いらっしゃった方がちゃんと入れるようには考えております。

數野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。
では確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

數野教育長

第17号 甲府市総合市民会館指定管理者選定までの経緯と今後の予定について資料に基づきまして、森本生涯学習課長から説明をお願いします。

(森本生涯学習課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

岡田委員

今回、候補者として挙がりましたこの一つの団体ですけど、今までの団体とは違うのでしょうか。

森本生涯学習課長

これまでは、UTY・アルプス・NTTファシリティーズという会社で業務の運営等を行っているところですが、NTTファシリティーズが甲府ビルサービスに変わって、新たな事業体を作って応募いただいたところでございます。

岡田委員

この共同体というのは、私も総合市民会館を行事等で関わらせていただく時に、例えば音響だったりとか、施設の活用だったりとか、そういう様々な点があるので、やはりそういう共同体が良いということですか。

森本生涯学習課長

それぞれの応募いただく団体様の能力にもよるところはあるかと思いますが、例えば、企画運営に優れている、メンテナンスに優れている、といったところのそれぞれのところを補完し合った形での事業体を作ることができるのではないかと思います。

數野教育長

その他いかがでしょうか。
よろしいでしょうか。
それでは確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

数野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

4 閉会

数野教育長

それではこれもちまして、11月定例教育委員会を閉会します。